



# 施政方針

## 平成31年度

平成31年度の町政の方向を決める町議会3月定例会議は3月1日から12日まで行われました。会議初日となる1日、鈴木重男町長がまちづくりの重要施策について施政方針を述べました。

未来を協創する 高原文化のまち

町の魅力を高め

希望に満ちあふれたまちづくり

私は、町が1町2村による合併から60周年の節目を迎えた平成27年8月、多くの町民の皆さまから「ご信任を賜り、3期目の町政を担わせていただき、現在に至るものであります。」

3期目の任期を振り返りますと、町では最重要課題である人口減少問題に果敢に取り組みため、行財政運営の基本となる町総合計画・基本構想と前期基本計画を策定し「未来を協創する 高原文化のまち」を目標に掲げ、町が持つ多面的な機能と資源を最大限

に活用したまちづくりを進めることにしました。

こうした中、平成28年度からの3年間、新葛巻病院の建設をはじめ、養護老人ホーム葛葉荘、江刈小学校の改築、グリーンテージの改修、総合運動公園のリニューアル事業、子育て支援住宅、定住促進住宅、町道茶屋場田子線の整備、江刈地区水道整備事業など、社会基盤の整備、充実に努めてまいりました。

また、ソフト面では、新葛巻酪農構想の推進、葛巻高校の山村留学制度の推進、公営学習塾の開設、くずまき型DMO事業、生活習慣病予防健診の無料化、スポーツツーリズムの推進、地域おこし協力隊の導入、高齢者などの外出支援事業、移住者・定住者への各種支援など、各分野において「葛巻らしい」「葛巻だからできる」施策に取り組みできたところであります。さらには、北岩手・北三陸横断道路整備促進期成同盟会の設立、トヨタグループとの

包括連携協定の締結など平成最後の節目の年に、新たな時代の幕開けにつながるような取り組みも生まれるなど、これらの成果を今後、前進・発展させ、町の魅力をより一層高めることで、交流人口の拡大や移住・定住人口の増加を図っていききたいと考えております。

平成31年度は、町総合計画・前期基本計画の最終年度で、中期基本計画の策定年度でもあることから、これまでの取り組みを振り返り、磨きをかけ、さらに一歩前進させ、成果・実績が積み上がるような新たな取り組みにも果敢に挑戦してまいります。

引き続き、希望に満ちあふれたまちづくりを進め、町民の皆さんが安全で安心に暮らせる環境の構築に全力を傾け、この町に住んでいて良かったと思えるようなまちづくりにより一層、精力的に取り組みてまいります。

施政方針を述べる鈴木重男町長

## まちづくりの基本目標

町民一人ひとりがまちづくりの主役として自助・共助・公助の精神で幸せを実感できるまちを創造し、夢と誇りを持ち住み続けたいと思えるまちづくりに取り組みます。

### ▼地域資源を活かすこと

- 町が持つ魅力や資源を最大限に生かし、基幹産業をはじめとし、IT産業や再生可能エネルギーなど、新たに取り組んできた分野を含めた地域産業の高付加価値化とブランド化をより一層推進するため
- ▼草地畜産基盤整備事業
- ▼畜産クラスター協議会運営費補助
- ▼酪農ヘルパー住宅整備事業
- ▼くずまき型DMO事業
- ▼地方創生移住者支援事業などに取り組みます。

▼いきいきと輝き続けるひと子どもたちが、将来への夢を思い描ける機会の創出に努めます。また、町の魅力や地域の良さが次の世代に確実に継承されるように

- ▼山村留学事業
- ▼江刈中学校校舎改修事業
- ▼公営学習塾運営事業などに取り組みます。

### ▼誰もが住みたくなるまち

- 町が持つ自然、空間、ゆとりを大切にしながら、町民が心安らぐ快適な生活を送ることができるよう、住環境の整備を推進します。また、安全・安心を実現できる生活基盤の充実に努めます。
- ▼町立集会所整備事業
- ▼新庁舎等建設事業などに取り組みます。

## 施策

### 基幹産業の新たな展開による高収益産業の実現

#### 【農業の振興】

基幹産業の畜産業では、効率的かつ合理的で収益性の高い安定した経営体の育成に取り組むとともに、意欲ある若手後継者や新規就農者、酪農ヘルパーの確保・育成に努めます。また「新葛巻酪農構想」を推進し、畜産クラスター事業などによる個別経営体の規模拡大の支援や作業外部化組織の育成を図り、時代に対応したモデルとなる経営体の確保に取り組みます。

#### 【主な事業】

- ▼畜ふんバイオガスプラント設計指導調査業務
- ▼農業担い手研修助成

#### 【林業の振興】

林業では、公益的機能が発揮できる森林整備を推進し、地場産材の利活用や緑との触れ合いの促進などにより森林資源を日常生活に生かす工夫に努めます。また、担い手や後継者の育成・確保と林業労働者が安定した生活を送るための所得向上、経営の合理化および作業環境の改善などを図る取り組みを進めます。また、森林環境譲与税を活

## 施策

### 交流・連携の強化による地域産業の育成

#### 【商工業の振興】

商工会と連携し、経営品質による個店の魅力向上や継業、創業支援などによる取り組みで、地元購買率の向上に努めます。

また、まちなか活性化協議会や地元自治会などと連携し、「歩き回りたくなるまちなかエリア」の創出や四季のイベント実施による中心市街地の活性化を推進します。

#### 【主な事業】

- ▼くずまき型持続可能な産業

「くずまきブランド」の定着を促進します。

また、地域資源や伝統技術を生かした農林産物の加工および商品化を促進しながら、農家経営の安定と所得向上に努めます。

#### 【主な事業】

- ▼道の駅レストラン基本設計業務
- ▼くずまき型DMO事業による特産品開発

#### ▼くずまき型DMO事業

▼まちなか活性化協議会への支援

#### ▼町プレミアム付商品券発行事業

くずまき観光地域づくり協議会を中心に「くずまき型DMO」事業をこれまで以上に推進し、観光客の増加がもたらす地域経済の活性化による雇用や新規起業の増加を図り、定住人口の拡大に努めます。特に、来町した観光客が